

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 6 月 24 日(2024.6.24)

【国際公開番号】WO2022/008901
【公表番号】特表 2023-538216(P2023-538216A)
【公表日】令和 5 年 9 月 7 日(2023.9.7)
【年通号数】公開公報(特許)2023-169
【出願番号】特願 2023-500302(P2023-500302)
【国際特許分類】

10

C 0 7 D 2 0 7 / 0 9 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 P 1 / 0 8 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 4 0 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 4 5 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 5 7 3 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 P 4 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 4 1 7 8 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 4 3 9 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 4 7 3 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 5 3 7 7 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 4 9 6 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 4 3 8 (2 0 0 6 . 0 1)

20

【 F I 】

C 0 7 D 2 0 7 / 0 9
A 6 1 P 1 / 0 8
A 6 1 K 3 1 / 4 0
A 6 1 K 4 5 / 0 0
A 6 1 K 3 1 / 5 7 3
A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 2 1
A 6 1 K 3 1 / 4 1 7 8
A 6 1 K 3 1 / 4 3 9
A 6 1 K 3 1 / 4 7 3
A 6 1 K 3 1 / 5 3 7 7
A 6 1 K 3 1 / 4 9 6
A 6 1 K 3 1 / 4 3 8

30

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 6 月 14 日(2024.6.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

40

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヒト患者の術後悪心及び/又は嘔吐の療法に使用するための、アミスルプリドを含む医薬
であって、前記患者は、

a) 30以上の BMI を有し、且つ/又は

b) 肥満外科手術患者である、医薬。

【請求項 2】

50

前記患者は、3.5以上のBMIを有する、請求項1に記載の医薬。

【請求項 3】

前記療法は、予防である、請求項1又は2に記載の医薬。

【請求項 4】

前記患者は、肥満外科手術を受けた、請求項1又は2に記載の医薬。

【請求項 5】

前記療法は治療である、請求項1又は2又は4に記載の医薬。

【請求項 6】

前記療法は救済治療である、請求項5に記載の医薬。

【請求項 7】

前記患者は、術後悪心及び/又は嘔吐の予防薬を既に投与されている、請求項1乃至6の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 8】

前記予防薬は、アミスルプリドではない、請求項7記載の医薬。

【請求項 9】

前記予防薬は、ドパミン-2(D₂)拮抗薬ではない、請求項7又は請求項8記載の医薬。

【請求項 10】

前記予防薬は、5HT₃拮抗薬、コルチコステロイド、抗ヒスタミン剤(H₁)、抗コリン作用薬、H₂拮抗薬、又はNK₁拮抗薬から選択される制吐剤である、請求項7乃至9の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 11】

前記アミスルプリドは、他の制吐剤と組み合わせて、個別に、連続して、又は同時に投与される、請求項1乃至10の何れかに記載の医薬。

【請求項 12】

前記他の制吐剤は、5HT₃拮抗薬、NK₁拮抗薬、又はステロイドである、請求項11記載の医薬。

【請求項 13】

前記他の制吐剤は、デキサメタゾン、オンダンセトロン、グラニセトロン、パロノセトロン、アプレピタント、ネツピタント、又はロラピタントである、請求項11又は請求項12記載の医薬。

【請求項 14】

前記アミスルプリドは、実質的にラセミ体の形態である、請求項1乃至13の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 15】

前記アミスルプリドは、実質的に(R+)エナンチオマーを含まない、(S-)アミスルプリドの形態である、請求項1乃至14の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 16】

前記アミスルプリドは、静脈内経路を介して投与される、請求項1乃至15の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 17】

前記アミスルプリドは、1~2分に亘り、静脈(IV)注射により投与される、請求項1乃至16の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 18】

前記アミスルプリドは、単回用量により投与される、請求項1乃至17の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 19】

前記アミスルプリドは、麻酔導入時に投与される、請求項1乃至18の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 20】

アミスルプリドの前記用量は、5乃至15mgである、請求項1乃至19の何れか1項に記

10

20

30

40

50

載の医薬。

【請求項 2 1】

アミスルプリドの前記用量は、7.5乃至15mgである、請求項1乃至20の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 2 2】

アミスルプリドの前記用量は、9.0mg乃至11.0mgである、請求項1乃至20の何れか1項に記載の医薬。

【請求項 2 3】

アミスルプリドの前記用量は、4.5mg乃至5.5mgである、請求項1乃至20の何れか1項に記載の医薬。

10

20

30

40

50